

ウィリアム・アリンガム

4 乳搾りの娘

(『あれは老いた物乞い』の曲に合わせて)

こんなに早くどこに行くんだい 男は言った
幸運を祈るよ お嬢さん
ちょっと照れるんだけど 心から思ってるんだ
君の恋人になれたらなって
朝日が差して 5
雄鶏たちが畑で鳴く頃に
手桶は僕が持ってあげよう
丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう

私は乳搾りに行くのよ 娘は言う 10
朝露を踏み分け 草むらを横切り
旦那様と私じゃ身分違い
私を恋人になんてできっこないわ
朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に 15
手桶は僕が持ってあげよう
丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう

さあ 乳搾り道具を僕によこして
向こうの垣根の踏み台のどこまで運んであげる 20
一歩が1マイルなら嬉しいな
僕が君の唯一の恋人になれたらな
朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に
手桶は僕が持ってあげよう 25
丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう

さあ木陰の踏み台のどこまで来たわ

あとは あの草むらの一本道
それじゃあ どうもありがとう 娘は言う 30
いい人が見つかるといいわね
朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に
手桶は僕が持ってあげよう
丘を超え谷を超え 35
君と一緒に乳搾りに行こう

さあ 君の手桶を僕によこして 男は言う
草むらを横切りながら
君のご主人の牛の数を教えてくれよ
僕が君の恋人じゃなくてもさ 40
朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に
手桶は僕が持ってあげよう
丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう 45

二頭は赤色 二頭は白色
二頭は栗色とつやつやのよ
娘は男に主人の牛を教えた
恋人でもないのに 50
朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に
手桶は僕が持ってあげよう
丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう

朝日が差す中 娘は坐って乳搾り 55
仕事が終わるまで
男は娘を待っていた
まるで恋人であるかのように
朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に 60
手桶は僕が持ってあげよう

丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう

男は広い心で娘に求婚した
今や娘は農場を手に入れ 65
大地の草食^はむ牛たちも思いのまま
すべての誠実な恋人たちに成功を祈ろう

朝日が差して
雄鶏たちが畑で鳴く頃に
手桶は僕が持ってあげよう 70
丘を超え谷を超え
君と一緒に乳搾りに行こう

(三木菜緒美訳)